

# ベニスに死す (1971)

MORTE A VENEZIA  
DEATH IN VENICE [米]

メディア	映画
ジャンル	ドラマ
製作国	イタリア／フランス
色彩	Color
時間	131分
初公開日	1971/10/02
公開情報	WB
映倫	G
リバイバル	2011/10/01 [クレストインターナショナル] [デラ]

## 【キャッチコピー】

美と旅情の大口マンが 壮麗な水の都にきらめく！  
大作曲家の心をとらえた ギリシャ彫刻のような美少年… その愛と死を華麗に描く一大交響詩！

## 【解説】

掛け値なしに美しい映画だ。T・マンの原作ではギリシア神にも喩えられる少年タジオが現実にもいたせいだ。そのB・アンドレセンの美少年には主人公ならずとも、ヘテロの男性をも“その気”にさせる妖しさがあり、彼に出会えたことを“奇跡”と呼んだヴィスコンティの驚喜はよく分かる。彼とそして、全篇に流れる感傷的なマーラーの五番の第四楽章のお蔭で、この作品は耽美の極みに観る者を浸らせる。理想の美を少年に見出した作曲家アッセンバッハは、浜に続く回廊を少年を求めてさまよう。疫病に罹ってもなお、化粧をその顔に施させ、ヴェニスの町を徘徊し、やがて疲れた体を海辺のデッキチェアに横たえる。波光がきらめく。満足の笑みを浮かべつつ涙し、化粧は醜く落ちていく……。痛切な幕切れは同時にひたすら甘美だ。

## 【クレジット】

監督	ルキノ・ヴィスコンティ	Luchino Visconti	
製作	ルキノ・ヴィスコンティ	Luchino Visconti	
製作総指揮	マリオ・ガロ	Mario Gallo	
	ロバート・ゴードン・エドワーズ	Robert Gordon Edwards	
原作	トーマス・マン	Thomas Mann	
脚本	ルキノ・ヴィスコンティ	Luchino Visconti	
	ニコラ・バダルッコ	Nicola Badalucco	
撮影	パスクアリーノ・デ・サンティス	Pasqualino De Santis	
編集	ルッジェロ・マストロヤンニ	Ruggero Mastroianni	
音楽	グスタフ・マーラー	Gustav Mahler	
出演	ダーク・ボガード	Dirk Bogarde	グスタフ・アシェンバッハ
	ビョルン・アンドレセン	Bjorn Andresen	タジオ
	シルヴァーナ・マンガーノ	Silvana Mangano	タジオの母
	ロモロ・ヴァリ	Romolo Valli	ホテルのマネージャー
	マーク・バーンズ	Mark Burns	アルフレッド
	ノラ・リッチ	Nora Ricci	家庭教師

マリサ・ベレンソン  
キャロル・アンドレ  
フランコ・ファブリッツィ

Marisa Berenson  
Carole Andre  
Franco Fabrizi

アシェンバッハ夫人  
エスメラルダ  
床屋